



2025～26 年度国際ローター・テーマ
RI 会長：フランチェスコ・アレツツォ

鹿屋西ロータリークラブ週報
WEEKLY REPORT
NEWS
<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>
ROTARY 第 2161 回



2026 年 5 月 17 日 (日) 地区研修・協議会 (地区ラーニングアSEMBリー) 於：鹿児島サンロイヤルホテル

2026 年 3 月 02 日

◆会務報告

1. バギオだより 2026 年 3 月号 Vol. 113
2. 次年度 (2026-27 年度) 雑誌委員長への『友』誌送付について
3. 令和 8 年春の「郷土に学び・育む青少年運動」の実施について (依頼)
4. ロータリー希望の風奨学金プロジェクト - NHK「おはよう日本」にて紹介のお知らせ (全国放送：2026 年 3 月 13 日朝 6 時台)
5. RI 日本事務局財団室 NEWS 2026 年 3 月号
6. 第 56 回卒業証書及び各賞授与式のお礼
7. 令和 8 年度鹿屋体育大学新入生歓迎会のご案内
日時：令和 8 年 4 月 6 日(月)18：00～
場所：リナシティかのやイベント広場
8. 週報 …… 鹿屋 RC・かのや東 RC・串良 RC
きもつき RC・南九州大崎 RC

◆3 月メモリアルデー祝



山崎隆夫さん、上谷田浩幸さん、早川雅子さん
峯崎美千代さん、深水嘉寿さん、竹之内義文さん
西ノ原庄一さん

◆出席表彰

中原浩一さん (12 年皆勤)

会長の時間

会長 久木田弘さん

【驚きの中学生

少年起業家 杉原 海君】

皆さん、こんにちは、平和の大使 学生 2 人の引率で 2 月 24 日から 27 日まで台湾に行かれた山下さん、誠にお疲れ様でした。道中色々なご苦労話などたくさんあったと聞いています。今月 30 日に報告会を設けていますのでよろしくお願い致します。また世界に感動を与えたミラノコルティナオリンピックも終わり、次に WBC が始まります。大谷選手活躍を期待したいと思います。さて今日は、驚きの中学生のお話を致します。先月 2 月 20 日に中学生 15 歳少年起業家の講演がありましたのでそれをお伝えします。



◆珊瑚婚祝

内田秀行さん

◆銀婚祝



阪口陽祐さん



◆3 月誕生者祝

鶴丸秀治さん
中原浩一さん



次回プログラム		
3 月 28 日 (土) 18：30～		
プログラム：鹿屋3RC合同観桜会		
担当委員会：—		
3分間スピーチ：—		
出席報告	会員数	(36) 39 名
	出席数	30 名
	出席率	83.33 %

メイクアップ情報		
鹿屋	03月11日	(水)湯遊アトあいら 職場訪問 12：30～
かのや東	03月12日	(木)かのやランドホテル
串良	03月09日	1日(日) バレーボール大会
志布志	03月10日	(火)大黒リゾートホテル 第2週：例会無し
きもつき	03月11日	(水)高山温泉ドーム 理事会：例会無し
南九州大崎	03月12日	(木)海岸清掃 詳細未定
志布志みなと	03月11日	(水)大黒リゾートホテル 第2週：例会無し

鹿屋西ロータリークラブ

会長：久木田 弘
副会長：山崎 隆夫
幹事：西ノ原庄一

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10
ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp



彼は数々の企業を立ち上げ現在、宇宙事業に取り組む始めている驚きの中学生少年起業家の講演です。

【講演録音の内容】

杉原海と申します。
簡単に自己紹介をさせていただきます。
私は青森県弘前市で生まれ、3歳のときに北海道へ移住しました。

北海道でのあるクリスマスに、祖母から宇宙図鑑をプレゼントしてもらったことがきっかけで、宇宙に強い興味を持つようになりました。

翌年のクリスマスには、その図鑑がボロボロになってしまったため、母が航空機や宇宙船の設計図鑑を買ってくれました。そこから航空機や宇宙船など、メカニックで公共性のある分野にも興味が広がっていきました。

また父が映画「スターウォーズ」を観に行った影響で、私も映画が好きになり、宇宙や最先端技術、SFの世界に強く惹かれる幼少期を過ごしました。その後、北海道の伏見小学校という公立小学校に入学しました。

私はADHD動作症の特性が強く、椅子に座って授業を受けることが難しく、入学初日からほとんど授業に参加できない状態でした。小学3年生頃にコロナが流行し、4年生のときには学級閉鎖となり、1年間ほぼ学校に行けない期間がありました。

この期間に自作パソコンを作り、ゲームをしたりする中で、YouTubeを見ながらプログラミングやCGモデリングを独学で学びました。

その後登校が再開されましたが、給食時間の「黙食」がとても退屈に感じられました。そこで「給食時間にYouTubeを流そう」と提案しましたが、学校の規定で却下されました。それならばと、「自分たちで映像を作って流そう」と考え、最初は4人で映像制作チームを作り、毎週1本映画を制作して金曜日の給食時間に上映する活動を始めました。

やがてメンバーは40人ほどに増え、学年120人のうちかなりの人数が参加するまでに拡大しました。この活動を通じて映像制作の技術だけでなく、学校という組織に働きかけて、変化を生み出す経験や忍耐力を身につけました。

小学6年生頃から映像制作に本格的に取り組み、自宅でパソコンに没頭するようになりました。CGモデリングで宇宙船などを作っていましたが、プロに依頼すると40~50万円と高額でした。そこで「もっと低価格でCG制作を依頼できる仕組みがあればいい」と考え、SNSでCGクリエイターを集め、依頼者と制作者をマッチングするコミュニ

ティを作りました。仲介手数料として10~20%を受け取る形で起業を目指しました。しかし、宇宙ステーションを作りたい人は少なく、収益は月3000~4000円程度にとどまりました。

そこでターゲットを変更し、漫画家やイラストレーター向けにオリジナルキャラクターを3D化するサービスへ転換しました。VTuberのように動かせるCGキャラクターを制作する形です。売上は徐々に伸びましたが、最大でも月50万円ほどで、事業拡大の限界を感じました。

次に取り組んだのが、中小企業向けのWeb制作と社内アプリ開発です。低価格で提供することで依頼が増え、同年代の仲間も集まり、中学2年生の頃にはチームとして事業を拡大していました。中学3年前に「さらに成長するには東京だ」と考え、東京へ移住しました。

SNSで注目されていたこともあり、経営者や学生起業家との交流が広がりました。

その結果、共同創業や途中参画などの形で6社に関わるようになりました。代表的な事例としては、ドバイで展開する香水自動販売機の会社があります。100円を入れるとワンプッシュで香水が出る仕組みで、日本初のモデルを立ち上げました。

また「Ikados AI」というAI企業では、ChatGPTやGeminiなど複数のAIを組み合わせた統合型AIの開発にも携わりました。昨年9月頃、多くの企業に関わる中で「自分はなぜ起業しているのか」と振り返りました。そのとき思い出したのが、宇宙への強い憧れでした。

中学1年のとき、イーロン・マスクのスピーチを見て、自分の書いていた火星移住や月面コロニーの小説と同じ発想であることに驚き、「超えたい」という思いが生まれました。

そこでこれまでの会社をすべて離れ、ゼロから宇宙事業を始める決断をしました。

現在取り組んでいるのが、SSPS（スペース・ソーラー・パワー・システム）です。

宇宙で発電した電力をマイクロ波に変換して地球に送電する「宇宙発電」技術です。

この分野では日本が高い技術力を持ちながら、ビジネス展開が進んでいないため、それを事業化しようとしています。この構想を進める中で、前澤友作さんから投資の関心を示され、自宅に招かれて事業ピッチを行いました。

非常に評価をいただき、4月に本格的な投資検討のため再度プレゼンを行う予定です。

なお、香水自販機の会社は創業3か月で1億円

でバイアウトし、AI企業は現在関与していません。北海道、東京、九州と縁のない土地を移りながら活動する中で、今日この場に多くの方が集まってくださったことに心から感謝しています。対話しながら物事を作り上げることが好きなので、ぜひ気軽に質問していただければと思います。本日はありがとうございました。

講演の内容いかがでしたか？

私を感じたことは15歳中学生が堂々として語る姿はとても中学生とは思えない姿でした。この後も質疑応答があり約1時間15分位の講演でした。彼の幼少期は作動症と診断され、中学1年の時は問題児で別室登校をしていた少年でしたが、彼の頭の中は常に目標を持ち続けて、それを成し遂げる為に独学でやり遂げる少年でした。今後の彼の行く末が楽しみです。以上で会長の時間といたします。

3分間スピーチ

野田敬一さん

私は30才で鹿屋に帰ってから、本社東京にある建設機械販売会社に勤めましたので、仕事について話します。



勤務地は鹿屋営業所です。親会社が住友建機で住友重機械工業の100%子会社です。ですから、住友の油圧ショベルの販売に力を入れていました。油圧ショベルはいろんな呼び名があります。ユンボ、全油圧式パワーショベル、ショベルカー、バックホー等です。すなわち重機の一種類であります。

重機について話します。

重機とは建設・土木作業、鉱業、農業、林業などに使われる大型機械の総称です。人の手では難しい「大規模の穴を掘る」「大量の土砂をすくう」「重量のある荷物を運ぶ」などの作業も重機を使えばスムーズに行えるので、作業効率アップや安全性確保のために無くてはならない存在と言えます。重機には様々な種類があり、それぞれの得意な作業が異なるので現場の環境や目的に応じて使い分けられています。重機と建機（建設機械）には以下のような意味の違いがあります。

- ・重機：建設現場や土木工事などで使用される。人間が1~2名乗り込んで操作するような大型機械の総称

・建機（建設機械）：「重機」を含む土木や建築の作業に使われる機械の総称
ただ、両者の定義は曖昧になることが多く、一般的には同じ意味で使われています。中には「建設現場で扱う機械＝建機」としている現場もある為、場合によって使い分けていくとしています。

代表的重機メーカー

- ① コマツ
- ② 日立建機
- ③ CAT（キャタピラージャパン）
- ④ 住友建機
- ⑤ 神戸製鋼所（コベルコ）
- ⑥ 加藤製作所
- ⑦ ヤンマー
- ⑧ クボタ
- ⑨ 豊田自動織機

特記すべき事項

- ① コマツは建機では世界第2位の売上です。
 - ② 日立建機は国内2位です。
 - ③ クボタはミニショベル（3t以下）において世界第1位です。
 - ④ 豊田自動織機は、フォークリフトは日本一である。
- 以上で終わります。

会員卓話

上谷田浩幸さん

- 家庭集会について
家庭集会

（Fireside Meeting）は、会員の自宅や小規模な場所に集まり、ロータリーの理念・活動・クラブ運営について率直に語り合う場のことです。

主な目的

- ・会員同士の親睦を深める
- ・新会員の理解促進（ロータリーの歴史・理念・四つのテストなど）
- ・クラブ運営や活動への意見交換
- ・大きな例会では話しにくいテーマを共有する

特徴

- ・少人数（5~10名程度）
- ・アットホームで話しやすい
- ・“ロータリーらしさ”を学ぶ教育的な側面も強い

ロータリーでは、クラブの活性化や会員の帰属意



識を高めるために、世界的に行われている伝統的な取り組みです。

今回、3月11日(水)～18日(水)の間に6名の座元で家庭集会を行います。

段取りを峯崎職業奉仕委員長にいただきました。ありがとうございます。

各集会には、ベテラン会員から新会員が割り振られていますが、日程の合わない時は、出来たら入れ替わりしてもらえたら偏りが起こらないので、メンバー同士話し合っ、両座元に連絡を取り了承を得て頂けたらありがたいです。

家庭集会の時は、新会員はロータリー用語についてわからない時は、ベテラン会員から教えてもらったり、率直な意見を言ったりして議論をして、また、自分の職業についてや家庭について、または、趣味についてなど聞いたり話したりして親睦を深めて下さい。

●鹿屋西ロータリークラブ賞の推薦について

- 2010/3/16 社会奉仕賞：豊重 哲郎様(地方自治)、西尾 寛様(文化協会)
- 2010/3/30 職業奉仕賞：中尾 正一郎様(大隅の医療改革)
- 2011/5/17 鹿屋西RC賞：山下 秀雄様(理・美容ヤマシタ)
- 2013/6/10 鹿屋西RC賞：中馬 ご夫妻(垂水千本イチョウ)
- 2014/6/09 鹿屋西RC賞：森元 司様、是枝 節子様(長寿園)
- 2015/6/08 鹿屋西RC賞：松田様
- 2016/5/30 鹿屋西RC賞：松永 太郎様(演出家)
- 2017/5/22 鹿屋西RC賞：福永 哲夫様(鹿屋体育大学前学長)
- 2018/5/14 鹿屋西RC賞：野元かなめ様、古里なおみ様(こども食堂)
- 2019/5/13 鹿屋西RC賞：池畑 国雄様
- 2021/4/19 鹿屋西RC賞：隈崎 和代様(おおすみハナマルシェ)
- 2023/4/17 鹿屋西RC賞：本村 正亘様(北田商店街事務局長)
- 2024/6/10 鹿屋西RC賞：野元 康弘様(ボーイスカウト)
- 2025/4/21 鹿屋西RC賞：中村 ユウ子様他(鹿屋市更生保護女性会)

以前は、職業奉仕賞と社会奉仕賞が別々にあり、それぞれ表彰しておりました。

この職業奉仕賞は、職業を通じて社会に貢献する

ことを基本理念とするロータリーにおいて、最高に評価されるものであり、その奉仕の理想を指導的立場から献身的に追求された方を表彰し、その功労に報いるとともに、職業奉仕の理念をさらに深めるものとされております。また、社会奉仕賞は個人あるいは団体がその個人生活、事業生活ならびに社会生活に於いて常に奉仕の理想を追求され、その草の根の社会に貢献された方々を称え表彰し、その功労に報いるとともに更なる社会奉仕の理念を推し進めるものとされております。

2010～11年度から、鹿屋西RC賞に一本化して表彰するようになりました。

●高須海岸清掃について

今回、5月31日(日)午前中に開催される予定の高須海岸清掃は、社会奉仕、青少年奉仕委員会の共同奉仕プロジェクトになります。

参加者にインターアクト生を中心に工業高校生、中央高校生、地域の町内会の方々と一緒にゴミ拾いを行います。同時に海岸のプラスチックごみの収集分析もする予定です。

早川青少年奉仕委員長にlineグループの立ち上げ、インターアクトへの連絡、市役所への連絡、ありがとうございました。原田さん高須町内会への連絡ありがとうございました。

高須海岸へは、毎年平均約10回ウミガメが上陸しています。毎年5月から7月の夜や明け方に上陸し、ピンポン玉ほどの大きさの白い卵を約100個産卵するそうです。ウミガメが安全に上陸して産卵できる環境を作っていきたいので、たくさんの会員の参加をよろしくお願いいたします。



◆スマイル報告

(6件)

- 志 古江様
 - メモリアルデー、ありがとうございました。..... 上谷田
 - メモリアルデーありがとう御座います。..... 早川
 - メモリアルデーありがとうございます。..... 峯崎
 - メモリアルデー祝いありがとうございました。..... 西ノ原
 - 銀婚祝いありがとうございました。愛犬とも記念写真が撮れて記念になりました。..... 阪口
- 本日計 62,000円 累計(一般) 269,100円
(財団) 74,551円 (米山) 100,032円

***** ありがとうございました *****



週報担当：梅北